

近江温泉病院 入院患者さんへ

当院では下記の研究に診療情報を提供しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用し、また提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題	当院における尿道カテーテル留置患者に対する排泄リハ・ケアの取り組み
当院の研究責任者	総合リハビリテーションセンター 吉井奏穂(よしい かなほ)
本研究の概要	当院回復期リハビリテーション病棟入院患者において、術後管理や状態管理目的で尿道カテーテル留置患者の入院が増加している。しかし、当院では抜去前後の排泄に関し標準化されたチーム介入はなかった。そこで、在宅復帰に向けた患者の排泄自立について、チームで方向性を統一できるようにプロジェクトを結成し、当院で使用できるパスを作成し、2020年度入院患者に運用実施したので報告する。
利用し、又は提供する情報の項目	2020年度入院時尿道カテーテル留置患者13名に対して導入したパスのデータ(疾患名・入院日・入院から抜去日までの日数・導入した排尿日誌の結果)
結果の公表	2022年2月4・5日に行われる回復期リハビリテーション病棟協会 第39回研究大会in 東京
利益相反	なし
お問い合わせ先	0749-46-1125(病院代表) 担当者:総合リハビリテーションセンター 吉井 奏穂(よしい かなほ)